

京都府国際センター日本語教室
基礎クラス（B）カリキュラム

(H25. 9)

Bクラス 第1回—①	
目標行動	初対面の挨拶ができる
社会文化的情報	初対面のマナー
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国名、職業名 ・ 場所+の+場所 ・ 自他の区別（おなまえ/なまえ） ・ おじぎの習慣
ことば 表現	中国 韓国 タイ フィリピン アメリカ オーストラリア フランス 会社員 先生 教師 学生 エンジニア 店員 名前 仕事 アルバイト パート 主婦 無職 どちらからいらっしゃいましたか こちらこそ よろしく申し上げます
会話例	1. はじめまして。キムです。よろしく申し上げます。 2. A：どちらからいらっしゃいましたか。 B：韓国のソウルから来ました。 3. A：お国は。 B：スペインです。 4. こちらはキムさんです。ソウルからいらっしゃいました。 キムさんは会社員です。 「はじめまして」 ケン：はじめまして。ケンです。 リー：はじめまして。リーです。ケンさん、どちらからいらっしゃいましたか。 ケン：イギリスです。 リー：イギリスのどちらですか。 ケン：ロンドンから来ました。リーさんは。 リー：私は中国の北京から来ました。 ケン：そうですか。よろしく申し上げます。 リー：こちらこそ、よろしく申し上げます。
読む・書く	・ ひらがな（清音）
文化庁カリキュラム 該当箇所	人とかかわる「自己紹介の仕方を理解する」

Bクラス 第1回—①	
目標行動	初対面の挨拶ができる
授業の流れ	<p>【導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最初に T が名札を見せながら自己紹介をする 「はじめまして。〇〇です。よろしくお願いします」 ・日本の挨拶の習慣（おじぎの習慣など）を紹介する <p>【教室活動】</p> <p>① S の名前をひらがな又はカタカナで書いた名札を準備しておき、それを使って T がしたように自己紹介をする 「はじめまして。〇〇です。よろしくお願いします」 →会話例 1</p> <p>② ことば・表現を読んで発音と意味、用法を確認する</p> <p>③ 世界地図を見せて国名を導入し、発音を確認する</p> <p>④ 「場所+の+場所」を提示する タイのバンコク、フィリピンのマニラ、京都の北山などを練習する →会話例 2</p> <p>⑤ お名前／名前、先生／教師の使い方を説明する 隣の人にお名前は、お国は、お仕事はと質問し合う 答える人は名前は、国は、仕事はになることに注意する →会話例 3</p> <p>⑥ 会話例「はじめまして」を読んで、ケンとリーに分かれて練習する</p> <p>⑦ S どうして自分の名前、国、町に代えて練習する</p> <p>⑧ 隣の人をみんなに紹介する 「こちらは〇〇さんです。△△からいらっしゃいました。〇〇さんは□□です」 →会話例 4</p> <p>⑨ ひらがな清音の発音と読みを全体で練習後、文字カードを使って1人ずつ練習する</p>

Bクラス 第1回—②	
目標行動	注文ができる
社会文化的情報	日本のファストフード、レストランの注文の仕方
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 買い物や注文をする時の表現 ・ 数、助数詞 ・ これ それ あれ どれ
ことば 表現	<p>ハンバーガー ドーナツ ホットドッグ ケーキ アイスクリーム サンドイッチ コーヒー 紅茶 ジュース コーラ ビール たばこ 傘 1つ～10 いくつ 1人～10人 何人 枚 どれ</p> <p>いらっしゃいませ 何名さまですか おたばこお吸いになりますか 少々お待ちください ご注文は ご注文を繰り返します</p>
会話例	<p>1. A: Bさんの傘はどれですか。 B: あれです。</p> <p>2. A: サンドイッチはいくらですか。 B: 300円です。</p> <p>3. A: ご注文は。 B: コーヒーひとつとサンドイッチひとつお願いします。 A: コーヒーおひとつとサンドイッチおひとつですね。 「喫茶店で」</p> <p>店員: いらっしゃいませ。何名さまですか。 ケン: 2人です。 店員: おたばこお吸いになりますか。 ケン: いいえ。 店員: こちらへどうぞ。ご注文は。 ケン: リーさんは。 リー: 紅茶とケーキ。 ケン: 私はコーヒーとケーキ。 店員: ではご注文を繰り返します。コーヒーと紅茶とケーキおふたつですね。 少々お待ちください。</p>
読む・書く	
文化庁カリキュラム 該当箇所	消費活動を行う「買い物をする」「注文する」

Bクラス 第1回—②

目標行動

注文ができる

授業の流れ

【導入】

- ・ 普段どんな店で買い物や飲食をするか話し合う
- ・ 店でよく聞く表現を紹介する

例) いらっしゃいませ 何名様ですか 少々お待ちください

おたばこお吸いになりますか (禁煙席と喫煙席があることを説明する)

ご注文を繰り返します

こちらでお召し上がりですか お持ち帰りですか

【教室活動】

①数字を導入する

②いろいろな形態の絵を見せて助数詞を提示する

③これ/それ/あれ/どれ を確認する

例) あなたのかばんはどれですか それです

→会話例 1

④メニューを見せて、食べ物、飲み物の名前を読んで練習する

⑤メニューを見せて、名前と値段を練習する

例) コーヒーはいくらですか。200円です

→会話例 2

⑥メニューを見ながら、Tが店員に、Sが客になり注文の例を示す

次にS どうして注文の練習をする

例) T: ご注文は

S: コーヒーひとつとサンドイッチひとつお願いします

T: コーヒーおひとつとサンドイッチおひとつですね

→会話例 3

⑦会話例「喫茶店で」を一緒に読み、内容を確認する

⑧会話例「喫茶店で」の注文を自由に代えてS どうして練習する

Bクラス 第2回	
目標行動	自分の国(町)が紹介できる
社会文化的情報	京都の観光情報
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ・～は(い・な) adj.です ・い adj.くないです ・な adj.じゃありません ・～は(い・な) adj.+Nです ・～は～が～です ・～はどんな Nですか ・～はどうですか ・「それに」「でも」「けれども」「けど」「が」の用法 ・(場所)に(N)が あります/います
ことば 表現	<p>動物園 ゴリラ 舞妓 赤ちゃん 年配 町 物価 大きい/小さい 新しい/古い 広い/狭い 暑い/寒い 高い/安い 高い/低い いい/悪い (人が)多い/少ない 若い おいしい/まずい おもしろい 黒い 白い 赤い 青い 忙しい/暇 好き/嫌い きれい/きたない 便利/不便 有名 親切 元気 たくさん とても あまり ぜんぜん どう どんな それに</p>
会話例	<p>1. 富士山は高い山です。 2. A: Bさん、今日暇ですか。 B: いいえ、暇じゃありません。忙しいです。 3. A: 京都はどんな町ですか。 B: 静かな町です。 4. 日本料理はおいしいけれども、高いです。 5. A: 京都の動物園にゴリラがいますか。 B: ええ、ゴリラの赤ちゃんがいますよ。</p> <p>ミニスピーチ「私の町」 私は京都に住んでいます。京都は古い町です。町は広くないです、でも山がきれいです。そして静かな町です。お寺がたくさんあります。清水寺や金閣寺は有名です。祇園に舞妓さんがいます。舞妓さんはとてもきれいです。京都は日本料理が有名です。日本料理はきれいです、それにおいしいです。私は京都が大好きです。</p>
読む・書く	<ul style="list-style-type: none"> ・ひらがな(濁音 半濁音) ・漢字(お寺 神社 観光案内所 拝観料 大人 小人)
文化庁カリキュラム 該当箇所	人とかかわる

B クラス 第2回	
目標行動	自分の国（町）が紹介できる
授業の流れ	<p>【導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都の地図を広げて、有名なお寺や観光地を紹介する <p>【教室活動】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ことば・表現を提示し、発音と意味、用法を練習する ②絵か実物で Adj. を導入する 例（大きい 高いなど） 慣れてきたら絵カードで Adj. を次々に提示し、意味と発音を確認する ③「これは Adj.+N です」の表現の練習をする 例)「富士山は高い山です」を提示し、絵カードを使って次に「この N は Adj. です」の文型練習をする →会話例 1 ④例)「桜はきれいです」を提示し、同じ絵カードを使って「この N は Adj. ですか」を S どうしで Q/A をする ⑤否定表現を提示する い adj. 例)「この部屋は暑いですか」→「いいえ、暑くないですよ」 な adj. 例)「B さん、今日暇ですか」 →「いいえ、暇じゃありません。忙しいです」 →会話例 2 N の代用「の」を説明する ⑥学習者の持ち物や家族について S どうしで Q/A をする 例)「どんな部屋ですか」→「明るい部屋です」 最後に「どんな国（町）ですか」の練習をする →会話例 3 ⑦「とても あまり ぜんぜん」を提示してから日本の食べ物や飲み物 スーパー などについて S どうしで Q/A する 例)「日本の食べ物はどうですか」「とてもおいしいです」 ⑧「それに」「でも」「けれども」「けど」「が」の用法を示して、S が例文を作る 例)「日本料理はおいしいけれども（けど）、高いです」 「日本語はむずかしいですが、面白いです」 →会話例 4 ⑨「～は～が Adj. です」文を提示し、文型練習をする 例)「日本は物価が高いです」 ⑩「あります」「います」を提示して、絵を見て文型練習をする その後おいしい食べ物 飲み物 有名な動物や鳥 好きな食べ物 有名な観光地などについて「出身地に～がありますか（いますか）」と 「出身地に何がありますか」を S どうしで Q/A をする →会話例 5 ⑪ミニスピーチ「私の町」を一緒に読み、内容を確認する ⑫S の出身地の特徴について S どうしで Q/A をして、ミニスピーチをする ⑬ひらがな濁音、半濁音の発音と読みを練習する ⑭漢字を提示し、読み方を中心に練習する

Bクラス 第3回	
目標行動	クリニックで診察を受けることができる
社会文化的情報	診察の手順（受付から支払いまで 問診票の書き方など） 薬のもらい方（処方箋をもらって薬局で買う方法）
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ・不調表現 ・身体部位名 ・い adj. ～かったです／～なかったです ・な adj. ～でした／～じゃありませんでした
ことば 表現	<p>処方箋 錠剤 風邪 問診票 薬局 医者 アレルギー 度(回) 毎食後 食前 食間 食後 会計 お店の人 のど それから (くすりを) 飲みます 買います</p> <p>痛いんです どうしましたか 早く寝てください 書いてください 熱を計ってください 口を大きく開けてください お待ちください 薬を飲んでください お大事に</p>
会話例	<p>1. A：昨日はどうしたんですか。 B：頭が痛かったんです。</p> <p>2. A：お店の人はどうでしたか。 B：親切でした。</p> <p>「クリニックで」 受付：どうしましたか。 リー：頭が痛いんです。 受付：初めてですか。 リー：はい。 受付：では、この問診票に書いてください。 それから熱を計って、こちらでお待ちください。</p> <p>診察室 医者：リーさん、どうぞ。 どうしましたか。(問診票を見ながら) リー：昨日の夜から頭が痛いんです。 医者：そうですか。じゃ、口を大きく開けてください。 のどが赤いですね。薬を飲んで今日は早く寝てください。 リー：はい わかりました。ありがとうございます。 医者：お大事に。</p> <p>受付 受付：リーさん、この処方箋の薬を薬局で買ってください。 毎食後1錠飲んでくださいね。会計は1500円です。 リー：ありがとうございます。 受付：お大事に。</p>
読む・書く	<ul style="list-style-type: none"> ・ひらがな(拗音) ・漢字(薬 食前 食間 食後 朝 昼 夕 健康保険書 診察券)
文化庁カリキュラム 該当箇所	健康に暮らす「医者の診察を受ける」

Bクラス 第3回	
目標行動	クリニックで診察を受けることができる
	<p>【教室活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動作で、頭痛や腹痛の様子をしめす ・体温計の絵カード（実物）を見せ、熱があることを示す <p>【教室活動】</p> <p>①ことば・表現を提示し、発音と意味、用法を練習する</p> <p>②Adj.の過去形を提示する</p> <p>い adj. 例)「痛いです」→「痛かったです」／「痛くなかったです」</p> <p>な adj. 例)「親切です」→「親切でした」／「親切じゃありませんでした」</p> <p>Adj.の絵カードを使って練習する →会話例 1・2</p> <p>③身体の部位図を見て、部位の確認をして不調表現の練習をする</p> <p>④診療科の説明をする（簡単な紹介だけ）</p> <p>内科（かぜ 頭痛 腹痛）</p> <p>外科（けが 骨折 やけど）</p> <p>歯科 眼科 皮膚科 耳鼻科 小児科 産婦人科</p> <p>⑤病気で医者にかかったことがあるか確認して、あればその時の様子を聞く</p> <p>⑥問診票の書き方を説明する（各国語対応を利用する）</p> <p>⑦薬の入手方法には直接クリニックでもらう場合と処方箋をもらって薬局で買う2通りがあることを紹介する</p> <p>⑧診察を受ける時、医療機関によっては予約が必要な場合もあることを紹介する</p> <p>⑨会話例「クリニックで」を一緒に読み、内容を確認する</p> <p>Tが医師と受付をし、Sが患者になって練習する（不調を伝える）</p> <p>⑩民間療法として言い伝えられている方法を紹介する</p> <p>例) 風邪は、ホットオレンジを飲んで寝る</p> <p>やけどは…など 出身地での方法があれば提案し合う</p> <p>⑪ひらがな拗音の発音と読み方の練習をする</p> <p>⑫漢字を提示し、読み方を中心に練習をする</p>

Bクラス 第4回	
目標行動	日本と出身地が比較できる
社会文化的情報	日本の四季と楽しみ方
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ Adj. まとめ ・ N₁は N₂より adj. です ・ N₁と N₂と、どちら（どっち）が adj. ですか N₁/N₂の方が adj. です（どちらも adj. です） ・ N₁（の中）で何／どこ／だれ／いつがいちばん adj. ですか N₂がいちばん adj. です ・ い／な adj. です＋い／な adj. です（Adj. て形接続）
ことば 表現	<p>つまらない 楽しい うるさい 蒸し暑い 静か／にぎやか 年上 人口 雨 生活 料理 春 夏 秋 冬 桜 花見 海 もみじ 月見 なべ料理 お正月 初詣 おせち料理 お年玉 年賀状 ずっと いちばん どちら（どっち） どちらも ～から（理由）</p>
会話例	<p>1. A：夏と冬と、どちらが好きですか。 B：冬の方が好きです。なべ料理がおいしいですから。</p> <p>2. A：1年（の中）で、何月がいちばん雨が多いですか。 B：6月がいちばん多いです。</p> <p>3. A：寿司と刺身と天ぷら（の中）で、どれがいちばんおいしいですか。 B：寿司がいちばんおいしいです。</p> <p>「日本と私の国」 ナロン：アリスさん、日本の生活はどうですか。 アリス：そうですね。毎日楽しいです。でも、蒸し暑いです。 ナロン：タイは日本よりずっと暑いですが、蒸し暑くないです。 物価は日本の方が高いですね。 アリス：そうですか。日本でどこがいちばん好きですか。 ナロン：京都です。静かで、とてもきれいです。 アリス：バンコクはどうですか。 ナロン：タイでいちばんにぎやかです。安くて、おいしい料理がたくさんありますよ。</p>
読む・書く	<ul style="list-style-type: none"> ・ ひらがな（促音） ・ 漢字（季節 春 夏 秋 冬）
文化庁カリキュラム 該当箇所	人とかかわる「文化的相違を理解する」

Bクラス 第4回

目標行動

日本と出身地が比較できる

授業の流れ

- 【導入】**
 ・日本の四季と楽しみ方を紹介する
- 【教室活動】**
- ①ことば・表現を提示し、発音と意味、用法を練習する
- ②Adj. の用法を確認する (い adj. / な adj. の区別と活用)
- ③ 2つのもの (人) の比較表現を提示する
 例) 「中国は日本より大きいです」
 暑い／寒い 大きい／小さい 広い／狭い など文型練習をする
 人口 物価 交通についても「～は～より～が～です」を使って練習をする
 例) 「日本は中国より物価が高いです」
 次に、日本料理と四季などについて
 「～と～と、どちら (どっち) が～ですか」
 「～の方が～です (どちらも～です)」を S どうしで Q/A をする → 会話例 1
- ④ 3つ以上の比較表現を提示する
 例) 「日本料理 (の中) で寿司がいちばん好きです」
 日本料理 1年 このクラスなどを使って、文型練習をする
 次に「～ (の中) で、何／だれ／どこ／いつがいちばん～ですか」
 「～がいちばん～です」を S どうしで Q/A をする → 会話例 2
 その後「～と～と～ (の中) で、どれがいちばん～ですか」
 「～がいちばん～です」を S どうしで Q/A をする → 会話例 3
- ⑤ Adj. て形接続を提示し、文型練習をする
 な adj. 例) 「京都は静かです。それにきれいです」
 → 「京都は静かで、きれいです」
 い adj. 例) 「私の部屋は広いです。それに新しいです」
 → 「私の部屋は広くて、新しいです」
- ⑥ 日本と出身地について、て形接続を使って話す
- ⑦ 会話例「日本と私の国」を一緒に読み、内容を確認する
- ⑧ ワークシートを使って「日本と私の国」について、ペアで質問し合う
 例) 日本と国と、どちらが物価が高いですか
 国で、どこがいちばんきれいですか など
- ⑨ 記入したワークシートを見ながら、発表する
- ⑩ ひらがな促音の発音と読みを全体で練習後、文字カードを使って一人ずつ練習する
- ⑪ 漢字を提示し、読み方を中心に練習する

Bクラス 第5回	
目標行動	人を誘う 誘いを受けたり、上手に断ったりできる
社会文化的情報	京都の三大祭と有名な行事
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活に必要な動詞 ・助詞「を」「で」「に」「から」「まで」の用法 ・(場所) へ行きます/来ます/帰ります ・Vませんか ・Vましょう ・「(日時)に(場所)で(催し)があります」 ・「(場所)へ(N/V)に行きます/来ます/帰ります」
ことば	<p>行きます 来ます 帰ります 書きます 聞きます 読みます 休みます 話します 作ります 始めます 終わります 食べます (電話を) かけます 寝ます 起きます 浴びます (お風呂に) 入ります 見ます 会います (お金を) おろします</p> <p>勉強(買い物、洗濯、散歩、掃除、食事、結婚)をします 映画 シャワー 音楽 メール 図書館 外食 娘 息子 子供 主人 出張 川 山 おみやげ バーゲンセール 釣り ハイキング チケット (～時)ごろ フリーマーケット 東寺 琵琶湖</p> <p>いつも ときどき それから 休みの日(N)のあと NやN(など) (場所)の前</p>
表現	<p>約束があるんです 都合が悪いんです 残念です また今度誘ってください 日本へ来てから コンサートをするんです</p>
会話例	<ol style="list-style-type: none"> 1. A: 何時から何時まで仕事をしますか。 B: 午前9時から午後5時まで仕事をします。 2. A: きょうどこへ行きましたか。 B: 図書館へ行きました。それから公園へ行きました。 3. A: Bさん、21日に東寺でフリーマーケットがありますよ。 一緒に行きませんか。 B: すみません。21日はちょっと… A: そうですか。残念ですね。 B: また今度誘ってください。 4. A: 日本へ来てから、どこへ行きましたか。 B: 琵琶湖へ泳ぎに行きました。とても楽しかったですよ。

	<p>「一緒に行きませんか」</p> <p>田中 : マリアさん、音楽は好きですか。</p> <p>マリア : はい、好きです。私はピアノを弾きます。</p> <p>田中 : そうですか。今度私の友達がピアノのコンサートをします。チケットがありますから、一緒に行きませんか。</p> <p>マリア : いつですか。</p> <p>田中 : 7月11日です。</p> <p>マリア : 私も行きたいです。どこですか。</p> <p>田中 : 京都ホールです。</p> <p>マリア : 何時からですか。</p> <p>田中 : 6時半からです。</p> <p>マリア : じゃ、6時ごろホールの前で会いましょう。</p>
読む・書く	<ul style="list-style-type: none"> ・ひらがな (撥音) ・漢字 (待ち合わせ 約束 時間 場所)
文化庁カリキュラム 該当箇所	自身を豊かにする「余暇を楽しむ」

Bクラス 第5回	
目標行動	人を誘う 誘いを受けたり、上手に断ったりできる
授業の流れ	<p>【導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都の三大祭のパンフレットを見せ、簡単に紹介する ・行ったことがあるかどうか、感想を聞く <p>【教室活動】</p> <p>①ことば・表現を提示し、発音と意味、用法を練習する</p> <p>②助詞に気をつけながら、「何時に起きますか」「それから何をしますか」 「何時から何時まで～ますか」などをS どうしてQ/Aをする →会話例1</p> <p>③「行きます」「来ます」「帰ります」の用法を提示し、 「きのうどこへ行きましたか」「あした国際センターへ来ますか」 「きょう何時頃うちへ帰りますか」などをS どうしてQ/Aをする→会話例2</p> <p>④パンフレットを使って、「(日時)に(場所)で(催し)があります」を提示する 例)「7月17日に京都で祇園祭の巡行があります」 葵祭、時代祭、コンサート、バーゲンセール、ハイキング、パーティーなどで練習をする</p> <p>⑤京都と近隣の有名な行事を紹介してから、 「(日時)に(場所)で(催し)があります」の句型練習をする</p> <p>⑥「一緒に行きませんか」 「いいですね。行きましょう」/「すみません、…はちょっと…」を提示する。</p> <p>⑦断り表現の「すみません。約束があるんです」「都合が悪いんです」 「また今度誘ってください」も提示してから 「(日時)に(場所)で(催し)があります。一緒に行きませんか」を使って、人を誘う練習をする →会話例3</p> <p>⑧Tが「私はきのうスーパーへ買い物に行きました。それから公園へ散歩に行きました」と言い、内容をSに確認する 「(場所)へ(N)に行きます/来ます/帰ります」を提示して レストラン・食事、デパート・買い物、川・釣りなどで練習をする</p> <p>⑨「(場所)へ(V)に行きます/来ます/帰ります」を提示する 例)「喫茶店へ行きます。コーヒーを飲みます」 →「喫茶店へコーヒーを飲みに行きます」 プール・泳ぎます フリーマーケット・おみやげを買いますなどで練習をする →会話例4</p> <p>⑩会話例「一緒に行きませんか」をみんなで読み、内容を確認する</p> <p>⑪ロールプレイ「友達を誘う」の場面、目的を説明する</p>

⑫ロールカードを配布して、役割を決める

例)

ロールカード A 役割 同じクラスの友達 (誘う人)
友達の B さんを祇園祭に誘ってください。
日時と待ち合わせ場所を相談して決めてください。

ロールカード B 役割 同じクラスの友達 (誘われる人)
友達の A さんの誘いを受けてください。
日時と待ち合わせ場所を相談して決めてください。

⑬ロールプレイ「友達を誘う」をペアでする

⑭発表後、未習語や間違いがあれば説明し、コメントする

⑮ひらがな撥音の発音と読みを全体で練習し、文字カードを使って一人ずつ練習する

⑯漢字を提示し、読み方を中心に練習する

Bクラス 第6回	
目標行動	趣味、嗜好について友達と話せる
社会文化的情報	日本人の余暇の過ごし方
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ NはV辞書形ことが～です ・ V辞書形ことです ・ 趣味は何ですか Nです
ことば 表現	<p>泳ぎます 歌います 休みます 遊びます 待ちます 撮ります (部屋に) 入ります 座ります 立ちます 乗ります 降ります 開けます 閉めます します できます (絵を) 描きます 上手/下手 得意/苦手 趣味 外国語 タイ語 他の 旅行 絵 スポーツ カラオケ 読書 納豆 テニス サッカー 野球 卓球 相撲 するのが好きです/嫌いです/得意です/苦手です</p>
会話例	<p>1. A: Bさんは、スポーツで何ができますか。 B: 私は、テニスができます。Aさんは。 A: 卓球ができますよ。</p> <p>2. A: Bさん、日本語を話すことができますか。 B: はい、日本語ができます。タイ語もできますよ。 Aさんは、どんな外国語を話すことができますか。 A: 日本語ができますが、他の外国語はできません。</p> <p>「趣味は何ですか」 A: Bさんの趣味は何ですか。 B: 絵を描くことです。山と海を描くのが好きです。Aさんの趣味は。 A: 料理です。イタリア料理を作るのが得意です。</p>
読む・書く	<ul style="list-style-type: none"> ・ カタカナ (清音) ・ 漢字 (趣味 旅行 外国語 好き 嫌い 上手 下手)
文化庁カリキュラム 該当箇所	自身を豊かにする「余暇を楽しむ」

Bクラス 第6回	
目標行動	趣味、嗜好について友達と話せる
授業の流れ	<p>【導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本人の趣味を提示する <p>【教室活動】</p> <p>①カタカナの発音を国名や地名など出し合って練習する</p> <p>②ことば・表現を提示し、発音と意味、用法を練習する</p> <p>③絵カードを使って動詞の「ます形」を提示し、発音に注意しながら意味の確認をする</p> <p>④動詞は3つのグループに分かれることを説明する (板書) I グループ「__i ます」 II グループ「__e ます」例外「__i ます」があることも説明する III グループ「します」「きます」</p> <p>次に基礎的な動詞の絵カードを使いながらSがグループ分けする</p> <p>⑤助詞の「が」に注意しながら「何ができますか」「Nができます」をSどうしでQ/Aをする →会話例1</p> <p>⑥「ます形」を辞書を使って調べて動詞の辞書形の必要性を知ってもらう</p> <p>⑦動詞の辞書形の作り方を説明する(板書) II グループ「__ます→__る」 III グループ「します→する」「きます→くる」 I グループ「__i ます→__u」</p> <p>⑧グループ分けした動詞について再度絵カードを使って辞書形を練習する</p> <p>⑨「V辞書形+ことができます」「こと」をつけて名詞に相当することを提示する</p> <p>⑩「～さんは～ことができますか」「はい、できます」「いいえ、できません」をSどうしでQ/Aをする →会話例2</p> <p>⑪「何が好きですか」「何をすること(するの)が好きですか」「何が嫌いですか」「何をすること(するの)が嫌いですか」「何が得意ですか」「何をすること(するの)が得意ですか」「何が苦手ですか」「何をすること(するの)が苦手ですか」をSどうしでQ/Aをする</p> <p>⑫会話例「趣味は何ですか」を読み内容を理解する 「趣味は何ですか」「Nです/NをV辞書形+することです」を提示し、Tの趣味を紹介する</p> <p>⑬ワークシートでお互いの趣味などについて、質問し合う 例) 趣味はなんですか どんなNが好きですか どこでNをしますか だれとNをしますか</p> <p>⑭日本人の余暇の過ごし方についてインターネットなどの情報をもとに紹介する 例) 統計局HP 民間のアンケート調査結果など</p> <p>⑮漢字を提示し、読み方を中心に練習する</p>

Bクラス 第7回	
目標行動	携帯電話の契約ができる
社会文化的情報	役所でできること
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ Vて形 ・ Vて形います ・ Vて形ください ・ Vて形もいいです (か)
ことば	<p>あげます もらいます 貸します 借ります 教えます 習います</p> <p>結婚します 知ります 持ちます 住みます 使います</p> <p>レポート プリンター パソコン あとで 印かん 携帯電話 コピー</p> <p>生年月日 在留カード 本人確認 サイン</p>
表現	それは大変ですね 壊れたんです いいですよ 使っているんです お持ちですか
会話例	<p>電話で</p> <p>1. A : Bさん、今、何をしていますか。 B : 日本語を勉強しています。Aさんは。 A : レポートを書いています。</p> <p>2. A : Bさんは、リーさんを知っていますか。 B : はい、知っています。 A : じゃ、ケンさんも知っていますか。 B : いいえ、知りません。</p> <p>3. A : プリンターを貸してください。 B : どうしたんですか。 A : プリンターが壊れたんです。 B : それは大変ですね。どうぞ、使ってください。</p> <p>4. A : パソコンを借りてもいいですか。 B : すみません。いま使っているんです。 A : じゃ、あとで借りてもいいですか。 B : いいですよ。</p> <p>「携帯電話の店で」</p> <p>ケン : この携帯電話が欲しいんですが。 店の人 : はい。では、こちらにお名前とご住所と生年月日を書いてください。 ケン : はい。 店の人 : 印かんをお持ちですか。 ケン : ありません。サインでもいいですか。 店の人 : はい。本人確認できる物がありますか。 ケン : はい、在留カードを持っています。 店の人 : コピーをとってもいいですか。 ケン : はい。 店の人 : ありがとうございます。</p>
読む・書く	<ul style="list-style-type: none"> ・ カタカナ (濁音 半濁音) ・ 漢字 (市役所 区役所 印 生年月日 本人確認 在留)
文化庁カリキュラム 該当箇所	人と関わる「他者との関係を円滑にする」

Bクラス 第7回	
目標行動	携帯電話の契約ができる
授業の流れ	<p>【導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵カードを使って進行中の動作と授受動作を提示する <p>【教室活動】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①カタカナ濁音、半濁音の単語をいくつか提示し、発音に注意しながら練習する ②ことば・表現を提示し、発音と意味、用法を練習する ③て形の作り方を説明（板書） <ul style="list-style-type: none"> II グループ「__ます→__て」 III グループ「します→して」「きます→きて」 I グループ「行きます→行って」 <ul style="list-style-type: none"> 「__きます→__いて」「__ぎます→__いで」 「__ります／__います／__ちます→__って」「__します→__して」 「__みます／__びます→__んで」 ④絵カードを見せてVて形の練習をする ⑤「Vて形+います」の文型を提示し、Tが絵カードを使って進行中の動作を見せて練習する ⑥「今、何をしていますか」「～ています」をSどうしでQ/Aをする →会話例1 ⑦Tが⑤の進行中の動作と違う状況を述べる「Vています」を提示する <ul style="list-style-type: none"> 例) 私は、京都に住んでいます ⑧「～ていますか」「～ています」をもとに「～を知っていますか」「結婚していますか」「～を持っていますか」などをSどうしでQ/Aをする →会話例2 ⑨「貸します」「借ります」の絵カードを提示し、Tがペンを使って「～にペンを貸します」「～にペンを借ります」の授受表現を動作で提示する ⑩「(人) に～を～ます」を提示し、あげます 教えます 貸します を練習する ⑪「(人) に～を～ます」を提示し、もらいます 習います 借ります を練習する ⑫「Vて形ください」を提示し、既習のVを使って依頼の文を練習する <ul style="list-style-type: none"> 例) 貸します→貸してください 食べます→食べてください →会話例3 ⑬「Vて形もいいですか」の許可を求める文型を提示する <ul style="list-style-type: none"> 例) 借ります→借りてもいいですか ⑭「～てもいいですか」「いいですよ／すみません」をSどうしでQ/Aをする →会話例4 ⑮会話例「携帯電話の店で」を読んで内容を理解する ⑯漢字を提示し、読み方を中心に練習する ⑰市や区の役所でできることを紹介する <ul style="list-style-type: none"> 例) 住民登録 印鑑登録 など

Bクラス 第8回	
目標行動	ルールやマナーを理解して、生活できる
社会文化的情報	地域や社会のルールとマナー（マンションのルールや公共マナーなど）
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ・Vない形 ・Vない形+てください ・Vなければなりません（Vなきゃ Vなくちゃ Vなあかん Vんとあかん） ・Vて形+はいけません ・どうしてですか ～から
ことば 表現	<p>置きます 捨てます なくします 急ぎます 覚えます 忘れます 吸います つけます/消します 弾きます 飼います 明るい/暗い 危ない 大切 いろいろ ゴミ カン ビン たばこ 禁煙 ルール ゴミステーション ピアノ ギター 自転車 自転車置き場 ペット 立ち入り禁止 もうすぐ 友達が来るんです</p>
会話例	<p>1. A: すみません。窓を開けてもいいですか。 B: いいえ、開けないでください。</p> <p>2. A: 今日は早く帰らなければなりませんか。 B: はい、早く帰らなければなりません。もうすぐ友達が来るんです。</p> <p>3. A: すみません。ここに入ってもいいですか。 B: いいえ、入ってはいけません。立ち入り禁止です。</p> <p>4. A: ここで泳いでもいいですか。 B: いいえ、泳がないでください。危ないですから。</p> <p>ミニスピーチ「マンションのルール」 私のマンションはいろいろなルールがあります。夜10時から大きい声で話してはいけません。ピアノやギターも弾いてはいけません。 ゴミはゴミステーションに捨てなければなりません。自転車は自転車置き場に置かなければなりません。小さいペットは飼ってもいいです。</p>
読む・書く	<ul style="list-style-type: none"> ・カタカナ（拗音） ・漢字（禁止 飲食 立ち入り 駐車 携帯 撮影）
文化庁カリキュラム 該当箇所	<p>地域・社会のルール・マナーを守る 「住民としてのマナーを守る」</p>

Bクラス 第8回	
目標行動	ルールやマナーを理解して、生活できる
授業の流れ	<p>【導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教室のルールを紹介する <p>【教室活動】</p> <p>①ことば・表現を提示し、発音と意味、用法を練習する</p> <p>②Vの「ない形」を提示し、グループ別に「ない形」の作り方を説明する</p> <p>Ⅱグループ 例) 食べます→食べない</p> <p>Ⅲグループ 例) 来ます→来ない します→しない</p> <p>Ⅰグループ 例) 行きます→行かない</p> <p>Vの文字カードを使って、「ます形」を「ない形」に変換する練習をする 最初はグループ別に、慣れてきたらグループを混ぜて変換練習をする</p> <p>③「Vない形+てください」(禁止の丁寧な依頼)を提示する</p> <p>例)「ここで食べないてください」</p> <p>絵を使って「Vないてください」の口慣らし練習をする</p> <p>次に「Vてもいいですか」</p> <p>「いいえ、Vないてください」をS どうしてQ/Aをする →会話例1</p> <p>④「Vない形」から「Vなければなりません」(義務や必要性の用法)を提示する</p> <p>例) 帰らない→帰らなければなりません</p> <p>絵カードを使って、「Vなければなりません」の口慣らし練習をする</p> <p>次に「今日は早く帰らなければなりませんか」</p> <p>「はい、早く帰らなければなりません」をS どうしてQ/Aをする→会話例2</p> <p>「Vなきゃ」「Vなくちゃ」「Vなあかん」「Vんとあかん」などを紹介する</p> <p>⑤「Vて形+はいけません」(強い禁止の用法)を提示する</p> <p>例)「入ってはいけません」</p> <p>絵を使って「Vてはいけません」の口慣らし練習をする</p> <p>次に「Vてもいいですか」</p> <p>「いいえ、Vてはいけません」をS どうしてQ/Aをする →会話例3</p> <p>⑥「どうしてですか」「～から」の用法を説明する</p> <p>例)「ここでたばこを吸わないてください」</p> <p>「どうしてですか」</p> <p>「ここは禁煙ですから」</p> <p>場面を示す絵を使って「Vてもいいですか」</p> <p>「いいえ、Vないてください」「～から」の応答練習をする →会話例4</p> <p>⑦ミニスピーチ「マンションのルール」を一緒に読み、内容を確認する</p> <p>⑧Tが住む町のルールや公共マナーを紹介し、Sが住む地域やマンションのルールとマナーについて話す</p> <p>⑨カタカナ拗音の発音と読みを全体で練習後、文字カードを使って一人ずつ練習する</p> <p>⑩漢字を提示し、読み方を中心に練習する</p>

Bクラス 第9回	
目標行動	自分の思いや経験が話せる
社会文化的情報	日本文化と体験教室の紹介（茶道、華道、書道、折り紙、柔道、剣道など）
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ・普通体 ・V た形 ・V た形＋ことがあります／ありません ・（普通体）と思います／言いました ・私もそう思います／私はそう思いません
ことば 表現	<p>（雨が）降ります 思います まんが たぶん 一回（一度）も 何回（何度）も どれぐらい これから 私もしてみたいです 友達ができました 勉強してよかったと思います 早く仕事がしたいです いろいろ教えてください</p>
会話例	<p>1. A : Bさんは、生け花をしたことがありますか。 B : いいえ、（一回も）ありません。 A : 私は先週生け花をしました。おもしろかったですよ。 B : そうですか。私もしてみたいです。</p> <p>2. A : Bさん、日本の食べ物はどうですか。 B : おいしいと思います。 A : Cさんはどうですか。 C : 私もそう思います。</p> <p>「日本語の勉強はどうですか」 ケン：こんにちは、リーさん。日本語の勉強はどうですか。 リー：少しむずかしいですが、楽しいです。 ナロンさんも楽しいと言っています。ケンさんはどうですか。 ケン：私もそう思います。日本へ来たとき、日本語がぜんぜん わかりませんでした。 今は少しわかりますから、レストランで働いています。 日本人の友達もできました。日本語を勉強してよかったと思います。 リー：私も早く仕事がしたいです。いろいろ教えてくださいね。 ケン：いいですよ。</p>
読む・書く	<ul style="list-style-type: none"> ・カタカナ（撥音） ・漢字（日本文化 体験教室 費用 無料 有料）
文化庁カリキュラム 該当箇所	人とかかわる「人間関係のきっかけを作る」

目標行動	自分の思いや経験が話せる
授業の流れ	<p>【導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本文化を紹介して、知っているかどうか、体験した感想を聞く <p>【教室活動】</p> <p>①ことば・表現を提示し、発音と意味、用法を練習する</p> <p>②普通体と丁寧体の違いを提示する</p> <p>③Vた形を提示し、グループ別に「た形」の作り方を説明する</p> <p>Ⅱグループ 例)「食べます」→「食べた」</p> <p>Ⅲグループ 例)「来ます」→「来た」 「します」→「した」</p> <p>Ⅰグループ 例)「行きます」→「行った」</p> <p>Vの文字カードを使って、「ます形」を「た形」に変換する練習をする 最初はグループ別に、慣れてきたらグループを混ぜて変換練習をする</p> <p>④日本文化の絵を示し「Vた形+ことがあります/ありません」(経験の有無)の用法を提示する</p> <p>例)「折り紙をしたことがあります/ありません」 生け花をします 書道をします 日本の漫画を読みます など 口慣らし練習をする</p> <p>さらに絵を使って「Vたことがあります/ありません」の句型練習をする</p> <p>⑤「一回(一度)あります」「何回(何度)もあります」 「一回(一度)もありません」を提示し、 「Vたことがありますか」 「はい、(何回も)あります/いいえ、(一回も)ありません」をSどうして Q/Aをする →会話例1</p> <p>⑥V い/な adj. Nの順に丁寧体から普通体に変換する方法を提示する</p> <p>V 例) 行きます→行く 行かない 行った 行かなかった い adj. 例) 暑いです→暑い 暑くない 暑かった 暑くなかった な adj. 例) 元気です→元気だ 元気じゃない 元気だった 元気じゃなかった N 例) 雨です →雨だ 雨じゃない 雨だった 雨じゃなかった 文字カードを使って、変換練習をする</p> <p>⑦「(普通体)と思います」「(普通体)と言いました」を提示し、明日の天気や予定などについて自分の意見を言う練習をする</p> <p>例)「明日は雨が降ると思います」「～さんは明日雨が降ると言いました」</p> <p>⑧「私もそう思います」「私はそう思いません」の用法を提示する</p> <p>数人のグループで日本の食べ物や物価について感想や印象を話す →会話例2</p> <p>⑨会話例「日本語の勉強はどうか」を一緒に読み、内容を確認する</p> <p>⑩ペアで「～についてどう思いますか」などのインタビューをし合い、報告する</p> <p>例) どれぐらい日本語を勉強していますか 日本語の勉強はどうか 日本人の友達ができましたか これから何をしたいですか など</p> <p>⑪カタカナ撥音の発音と読みを全体で練習後、文字カードを使って一人ずつ練習する</p> <p>⑫漢字を提示し、読み方を中心に練習する</p>

Bクラス 第10回	
目標行動	友達と話す（普通体で話せる）
社会文化的情報	日本語に見られる「ウチ」と「ソト」
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ・（普通体）んです ・普通体の会話 ・女性語と男性語 ・関西弁
ことば 表現	遅れます 久しぶり 喫茶店 ぼく わたし もう まだ 顔色が悪い 気分が悪い うん/ううん ごめん また今度 ～よ ～わ ～ね
会話例	<p>1. A：顔色が悪いですね。どうしたんですか。 B：気分が悪いんです。</p> <p>2. A：どうして遅れたんですか。 B：すみません。バスが来なかったんです。</p> <p>3. A：きょうサッカー見る。 B：ううん、見ない。あしたテストだから。</p> <p>4. A：きのうパーティーに行った。 B：うん、行った。楽しかったよ。</p> <p>「友達と話す」 アリス：久しぶり。元気。 メアリー：うん、元気。仕事はどう。 アリス：忙しい。 メアリー：そう。もう昼ごはん食べた。 アリス：ううん、まだ。 メアリー：じゃ、いっしょに食べない。あの喫茶店はどう。 アリス：いいわね。</p>
読む・書く	<ul style="list-style-type: none"> ・カタカナ（長音 促音 ひらがなにない表記） ・漢字（関西 関東 女性 男性）
文化庁カリキュラム 該当箇所	人と関わる「相手に合わせた会話をする」

目標行動 友達と話す（普通体で話せる）

授業の流れ

【導入】

- ・普通体（友達どうし）と丁寧体（先生と学生）の会話を聞く
- ・日本語に見られる「ウチ」と「ソト」について説明する

【教室活動】

- ①ことば・表現を提示し、発音と意味、用法を練習する
- ②V い／な adj. Nの順に普通体を確認する
- ③「(普通体) んです」(状況や事情の説明)の用法を提示して、口慣らし練習をする
 - V 例)「行きます」→「行くんです」
 - い adj. 例)「痛いです」→「痛いんです」
 - な adj. /N 例)「元気なんです」/「病気なんです」の「な」に注意する
- ④不調を訴える場面で練習する
 - 例)「どうしたんですか」「頭が痛いんです」 →会話例 1
 - 理由説明をする場面で練習する
 - 例)「どうしてきのう来なかったんですか」「忙しかったんです」 →会話例 2
- ⑤普通体と丁寧体の会話の違いと用法を提示する
 - 例)「あした暇ですか」→「あした暇」(イントネーションに注意する)
- ⑥普通体の会話を提示し、練習をする
 - 例)「今日買い物に行く」
 - 「うん、行く／ううん、行かない」 →会話例 3
 - 「きのうテニスした」
 - 「うん、した／ううん、しなかった」 →会話例 4
- ⑦会話例「友達と話す」を一緒に読み、内容を確認する
- ⑧「ぼく」「わたし」「～よ」「～わ」「～ね」など女性語と男性語を提示する
- ⑨ロールプレイ「久しぶりに会った友達に挨拶をして、食事に誘う」の場面、目的を説明する
- ⑩ロールカードを配布して、役割を決める

例)

ロールカード A 役割 学生の時の友達（誘う人）
 久しぶりに会った B さんに挨拶をしてください。
 食事に誘ってください。

ロールカード B 役割 学生の時の友達（誘われる人）
 久しぶりに会った A さんの挨拶にこたえてください。
 今日は時間がないので、食事の誘いを断ってください。

	<p>① ロールプレイ「久しぶりに会った友達に挨拶をして、食事に誘う」をペアとする</p> <p>② 発表後、未習語や間違いがあれば説明し、コメントする</p> <p>③ 関西弁（「～や」「～ねん」「～へん」「～やんか」など）を紹介する</p> <p>④ カタカナ長音、促音、ひらがなになく表記の発音と読みを全体で練習後、文字カードを使って一人ずつ練習する 例) フォーク ウィスキー など</p> <p>⑤ 漢字を提示し、読み方を中心に練習する</p>
--	---

Bクラス 第11回	
目標行動	面接を受けることができる
社会文化的情報	履歴書の書き方を紹介する
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ V可能形 ・ だけ～ます しか～ません ・ ぜんぜん～ません ・ 見える 聞こえる
ことば 表現	<p>できます 見えます／見られます 聞こえます／聞けます</p> <p>音 漢字 面接</p> <p>ぜんぜん だいたい</p> <p>～だけ ～しか ～と申します</p>
会話例	<p>1. A：Bさんは何でも食べられますか。 B：だいたい食べられますが、納豆は食べられません。</p> <p>2. A：お酒が飲めますか。 B：少ししか飲めません。Aさんは。 A：ぜんぜん飲めません。</p> <p>「アルバイトの面接」</p> <p>ケン：ケンと申します。 よろしくお願ひします。</p> <p>田中：パソコンが使えますか。 ケン：はい、使えます。</p> <p>田中：漢字がわかりますか。 ケン：漢字は少ししかわかりません。</p> <p>田中：いつから来られますか。 ケン：来週から来られます。 田中：わかりました。</p>
読む・書く	・ 漢字（履歴書 学歴 職歴 志望動機 免許 資格）
文化庁カリキュラム 該当箇所	社会の一員となる

Bクラス 第11回	
目標行動	面接を受けることができる
授業の流れ	<p>【導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分ができていることをTが提示する 例) 外国語で自己紹介をする <p>【教室活動】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ことば・表現を提示し、発音と意味、用法を確認して練習する ②既習の「～をV辞書形+ことができます」を提示し、 「～がV可能形ます」と可能形を使って短く表現できることを説明する ③可能形の作り方を説明する(板書) <ul style="list-style-type: none"> IIグループ「__ます→__られます」 IIIグループ「します→できます」 「きます→こられます」 Iグループ「__iます→__えます」 <p>※最近は「ら」ぬきが多いことも提示する</p> ④既習の動詞絵カードを見せてI II IIIグループの順に可能形に変える練習をする ⑤可能形文「～が～ますか」「はい～ます/いいえ～ません」をTが提示し、 SどうしてQ/Aをする 例)「ピアノが弾けますか」「はい、弾けます/いいえ、弾けません」 →会話例1 ⑥教室から見えるものをTが提示する 例) ここから時計が見えます 次にTが「うちから何が見えますか」と質問し、Sが「～が見えます」を答える 例) T「～さんのうちから何が見えますか」「うちから山が見えます」 ⑦音の出るものを使って音を鳴らして「～が聞こえます」を提示する 例) ピアノの音などを鳴らして「ピアノの音が聞こえます」 ⑧「～で何が聞こえますか」「～が聞こえます」を電車で、駅で、うちで、街で など想定してTとSで練習する ⑨「見える/見られる」「聞こえる/聞ける」の違いを説明する ※「見える」「聞こえる」は何もなくても対象が自然に目や耳に入ってくる状態 ※「見られる」「聞ける」は時間や労力や手段を使って見たり聞いたりできる状態 例)「見られる」パソコンでインターネットが見られます 美術館でいろいろな絵が見られます 「聞ける」スマートフォンで音楽が聞けます パソコンで音楽が聞けます ⑩「できます」のいろいろな意味を説明する 例) クリーニングは明日できます 京都駅ビルは1997年にできました 朝ごはんができました アルバイトは1月からできます

⑪「～だけ～ます」「～しか～ません」を練習する

例)「日本語だけわかります」 「お酒は少しだけ飲めます」

「日本語しかわかりません」 「お酒は少ししか飲めません」

⑫「ぜんぜん～ません」の全くできないことをTが提示し、練習する

例)「ぜんぜん泳げません」 「ぜんぜん話せない」

→会話例2

⑬会話例「アルバイトの面接」を読み、内容を確認する

⑭漢字を提示し、読み方を中心に練習する

⑮履歴書の書き方を紹介する

Bクラス 第12回	
目標行動	洋服の寸法直しが頼める
社会文化的情報	日本語能力試験
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ Vて形から、～ ・ V辞書形まえに、～ ・ VてVます ・ い adj. くします (くしてください) ・ な adj./Nにします (にしてください) ・ 普通体ので～
ことば	<p>映画 誕生日 プレゼント スピーチ パンツ (ズボン) 黒 半分 2倍 部屋 日本語能力試験 すそ そで 濃い 薄い 甘い (歯を) 磨きます (顔を) 洗います (お金を) 換えます 走ります 脱ぎます 合格します 履きます</p>
表現	いかがですか よろしいですか 履いてみます かしこまりました
会話例	<p>1. A:きのう、何をしましたか。 B:映画を見て食事しました。</p> <p>2. A:クラスが終わってから、何をしますか。 B:買い物をしてから帰ります。Aさんは。 A:レストランで昼ごはんを食べてから、仕事に行きます。</p> <p>3. A:寝るまえに何をしますか。 B:寝るまえにお風呂に入ります。</p> <p>4. A:部屋が明るいので寝られません。 B:すみません、暗くします。</p> <p>5. A:部屋が汚いのできれいにしてください。 B:掃除しますね。</p> <p>「短くしてください」 店員:いらっしゃいませ。 リー:すみません、パンツ (ズボン) が欲しいんですが… 店員:はい、こちらにあります。どんなパンツがよろしいですか。 リー:黒のパンツが欲しいんです。 店員:こちらはいかがですか。 リー:履いてみてもいいですか。</p>

	<p>リー：すみません、ちょっと裾が長いので短くしてほしいんですが。</p> <p>店員：はい、かしこまりました。</p> <p>リー：何時にできますか。</p> <p>店員：6時ごろできます。</p> <p>リー：わかりました。じゃ、お願いします。</p> <p>店員：ありがとうございました。</p>
読む・書く	・漢字（日本語能力試験 合格 不合格）
文化庁カリキュラム 該当箇所	消費活動「サービスを利用する」

Bクラス 第12回	
目標行動	洋服の寸法直しが頼める
指導の流れ	<p>【導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵カードで長いパンツと仕上がったパンツを提示する <p>【教室活動】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ことば・表現を提示し、発音と意味、用法を確認する ②絵カードを使ってVて形の確認をする ③「Vて形Vます」を提示する <ul style="list-style-type: none"> 例)「7時に起きます。朝ごはんを食べます」→「7時に起きて、朝ごはんを食べます」 昨日何をしましたか 京都駅までどうやって来ますか 明日何をしますか の文を使ってS どうしてQ/Aをする →会話例1 ④絵カードを使って動作の順序「Vて形から～ます」を提示する <ul style="list-style-type: none"> 例)「お風呂に入ります」「寝ます」→「お風呂に入ってから寝ます」 食べます・(歯を)磨きます (シャワーを)浴びます・(プールに)入ります (本を)読みます・寝ます などのVを使って練習する ⑤「クラスが終わってから何をしますか」「国へ帰ってから何をしたいですか」の文を使ってS どうしてQ/Aをする →会話例2 ⑥絵カードを使って、「V辞書形まえに～ます」を提示する <ul style="list-style-type: none"> 例)「寝ます」「そのまえにお風呂に入ります」→「寝るまえにお風呂に入ります」 ご飯を食べます・新聞を読みます 泳ぎます・浴びます 寝ます・本を読みます などのVを使って練習する →会話例3 ⑦絵カードを使って、「Nのまえに～ます」を提示する <ul style="list-style-type: none"> 例)旅行・(お金を)換えます→「旅行の前にお金を換えます」 誕生日・プレゼントを買います パーティー・飲み物を買います 朝ごはん・新聞を読みます などのNを使って練習する ⑧「ご飯を食べるまえに何をしますか」「寝るまえに何をしますか」「旅行のまえに何をしますか」「パーティーのまえに何をしますか」の文を使ってS どうしてQ/Aをする ⑨音の出るものを使って小さい音でピアノの音を聞かせ、「いadj. +くします」を提示する <ul style="list-style-type: none"> 例) T「ピアノの音が聞こえますか」 S「聞こえませんが」 T「音を大きくします」を言ってピアノの音を大きくする ⑩絵カードを使って「いadj. +くしてください」を提示する <ul style="list-style-type: none"> 例)「テレビの音がうるさいです」→「音を小さくしてください」 安い 白い 早い 甘い 明るい 暗い 濃い 薄いなどを使って練習する

- ⑪絵カードを使って「な adj. / N+にします / にしてください」を提示する
例)「部屋が汚いです」→「きれいにします / きれいにしてください」
「ご飯が多いです」→「半分 に します / 半分 に してください」
きれい 静か 親切 便利 簡単 半分 2倍などを使って練習する
- ⑫「普通体+ (な) ので、～」を提示し、客観的な理由があるときの使い方を説明する
例)「熱があります 帰ります」→「熱があるので帰ります」
病気です・寝ます 暑いです・エアコンをつけます 元気です・走ります などで
練習する →会話例4・5
- ⑬会話例「短くしてください」を読み、内容を確認し練習する
- ⑭日本語能力試験 (JLPT) の紹介をする
- ⑮漢字を提示し、読みを中心に練習する

Bクラス 第13回	
目標行動	店で修理の依頼ができる
社会文化的情報	電化製品の保証書と修理依頼
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ・他動詞 自動詞 ・V自動詞（て形）＋います ・～のに～
ことば 表現	<p>自動販売機 電子辞書 スイッチ 修理 保証書</p> <p>開けます／開きます 閉めます／閉まります つけます／つきます 消します／消えます 入れます／入ります 出します／出ます 壊します／壊れます 割ります／割れます 破ります／破れます 落とします／落ちます 止めます／止まります 倒します／倒れます</p> <p>片付けます かかります 押します</p> <p>どんな状態でしょうか 申し訳ありません よろしいでしょうか 修理いたします</p>
会話例	<p>1. A：暑いですね。 B：エアコンが壊れているんです。</p> <p>2. A：お金を入れたのに切符が出ません。 B：申し訳ありません。</p> <p>「修理をお願いします」</p> <p>リー：電子辞書が壊れたんです。 店員：どんな状態でしょうか。 リー：スイッチを入れたのにつかないんです。 店員：わかりました。修理いたしますので、お名前とご住所、 お電話番号をこちらにお願いします。 リー：はい。 店員：保証書はお持ちですか。 リー：はい、持っています。 店員：修理に一週間かかりますが、よろしいでしょうか。 リー：はい、お願いします。</p>
読む・書く	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字（保証書 購入日 機種 修理）
文化庁カリキュラム 該当箇所	トラブルへの対応

Bクラス 第13回	
目標行動	店で修理の依頼ができる
授業の流れ	<p>【導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・残念、不満、怒りの感情を表している絵や写真を提示する <p>【教室活動】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ことば・表現を提示し、発音と意味、用法を練習する ②絵カードを使ってペアの他動詞と自動詞を提示する ③絵カードを使って助詞の違いを説明し、練習する 他動詞「～をVます」 例) ドアを開けます 自動詞「～がVます」 例) ドアが開きます ④「～がV自動詞(て形) + います」で状態を表していることを説明する 例) 「電気が消えています」 ⑤開きます 閉まります つきます 消えます 割れます 破れます 落ちます 壊れます 止まります 倒れます の自動詞を使って④の練習する →会話例1 ⑥残念、不満、怒りの感情があるときの表現「のに～」を提示する 「V普通形」 「ボタンを押しました。でも切符が出ません」 → 「ボタンを押したのに切符が出ません」 「い adj.」 「おいしくないです。でも高いです」 → 「おいしくないのに高いです」 「な adj.」 「日本語が上手です。でもあまり話しません」 → 「日本語が上手<u>なの</u>にあまり話しません」 「N」 「病気です。でも病院へ行きません」 → 「病<u>気</u>なの<u>に</u>病院へ行きません」 →会話例2 ⑦S どうして残念、不満、怒りを感じた経験を話し合っ⑥の応用文を作って練習する ⑧漢字を提示し、読み方を中心に練習する ⑨会話例「修理をお願いします」を読み、内容を理解する ⑩Tが店員になり、Sが修理依頼をする会話の練習をする ⑪電化製品が壊れた時の保証書を説明し、修理依頼伝票の書き方を練習する

Bクラス 第14回	
目標行動	災害情報を人に聞いて適切な行動ができる
社会文化的情報	緊急情報を知る手段
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ どうやって ・ ~そうです (様態) ・ Vた形+ほうがいいです ・ Vない形+ほうがいいです
ことば 表現	<p>ニュース アドバイス ベランダ 情報 管理人 植木鉢 準備 小包 外 台風 風 津波 水害 洪水 インターネット シャトルバス ラジオ ヨーグルト 賞味期限 消費期限 日付 空港 逃げます わかります 咲きます</p>
会話例	<p>1. A: 空港へどうやって行くんですか。 B: シャトルバスが便利ですよ。</p> <p>2. A: 空が暗いですね。 B: 雨が降りそうですよ。</p> <p>3. A: このヨーグルトの日付〇月〇日は、何ですか。 B: それは賞味期限ですから、早く食べたほうがいいですよ。</p> <p>「台風」 日本は、台風が多いです。 台風はテレビ、ラジオ、インターネットのニュースでわかります。 風や雨が強いからです、外に出ないほうがいいです。 川や海の近くに行かないほうがいいです。 買い物ができせんから、食べ物や水を準備したほうがいいですよ。 ベランダの植木鉢は、家の中に入れたほうがいいです。 わからないことは、管理人や近所の人に聞いてください。</p>
読む・書く	<ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字 (地震 非常口 消火器 緊急)
文化庁カリキュラム 該当箇所	安全に暮らす「災害情報を知る」

Bクラス 第14回	
目標行動	災害情報を人に聞いて適切な行動ができる
授業の流れ	<p>【導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵カード 写真 防災のパンフレットを提示して、日本は台風や地震が多いことを説明する <p>【教室活動】</p> <p>①ことば・表現を提示し、発音と意味、用法を練習する</p> <p>②「どうやって」は未知の事柄について尋ねる時使う 「空港へどうやって行きますか」 → 会話例1 「～はどうやって食べますか」などSの知りたい事をS どうしでQ/Aをする 小包の送り方/クリーニングの頼み方など</p> <p>③「Adj.そうです」外から見た様子 例) い adj. 「おいしいです」 → 「おいしそうです/おいしくなさそうです」 な adj. 「元気です」 → 「元気そうです/元気じゃなさそうです」</p> <p>④「V+そうです」未来の予想を述べる 例) 「雨が降ります」 → 「雨が降りそうです」 → 「雨が降りそうにありません」 「N+そうです」は無し → 会話例2</p> <p>⑤「Vた形+ほうがいいです」例) 「早く帰ったほうがいいです」 「Vない形+ほうがいいです」例) 「外に出ないほうがいいです」 ある状況を示して、いろいろな助言をS どうしでする → 会話例3 「出ないほうがいいです/行かないほうがいいです/食べないほうがいいです」 賞味期限、〇月〇日までは、おいしく食べられる日です 消費期限、〇月〇日までは、安全に食べられる日です ヨーグルトの他にどんな物があるか話し合う 牛乳/菓子などで練習する</p> <p>⑥会話例「台風」を読み、台風の他に、地震 津波 洪水 崖崩れ(土砂崩れ) 雷(落雷) 豪雪(雪崩)などの被害の多い災害について話す (外国人のための防災ガイドブック参照)</p> <p>⑦学習者の国では、どんな災害があるか 例) (ハリケーン 竜巻 津波) 避難する時どこが安全か話し合う 例) ビルの中(公共施設を含む) 学校 病院 高台</p> <p>⑧災害に備え何を準備すればいいか、防災ガイドブックを参考に話し合う 食料(インスタントラーメン ビスケット 缶詰など) ポータブルガスコンロ 水 薬品 懐中電灯 電池 衣類 防災グッズを 紹介する</p> <p>⑨漢字を提示し、読み方を中心に練習する</p>

Bクラス 第15回	
目標行動	子供時代や現在のこと将来の希望が話せる
社会文化的情報	日本で人気がある職業
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ・～（普通体）とき～ ・Adj/Nになります ・Vたり、Vたり（します しました） ・V可能形+ようになります
ことば	ゲーム 塾 友達 子供達 まんがミュージアム 国際センター 将来の希望 鳴ります たいてい ときどき もっと はじめて
表現	まだまだです
会話例	<p>1. A: Bさん、子供のとき塾へ行きましたか。 B: いいえ、私が子供のとき、塾はありませんでしたよ。 A: そうですか。私もです。</p> <p>2. A: Bさん、日曜日は何をしますか。 B: たいてい本を読んだり、テレビを見たりしています。 ときどき映画を見に行きます。</p> <p>3. 旅行に行ったとき、おみやげを買います。</p> <p>4. 電車に乗っているとき、携帯が鳴りました。</p> <p>5. A: 日本語が上手になりましたね。 B: 9ヵ月勉強しましたが、まだまだです。</p> <p>6. 日本へ来て、日本語が上手に話せるようになりました。</p> <p>ミニスピーチ「将来の希望」 私の子供のとき、友達とゲームをしたり、外で遊んだりしました。 学生るとき、はじめて日本へ来ました。まんがミュージアムへ行きました。 とてもおもしろかったです。今、国際センターで日本語を勉強しています。 もっと勉強して、早く上手になりたいです。そして国の子供達に 教えられるようになりたいです。</p>
読む・書く	・漢字（子供 遊び 学校 友達）
文化庁カリキュラム 該当箇所	人と関わる「将来の希望が話せる」

Bクラス 第15回	
目標行動	子供時代や現在のこと将来の希望が話せる
授業の流れ	<p>【導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Tが子供の時なりたかった職業について話す <p>【教室活動】</p> <p>①ことば・表現を提示し、発音と意味、用法を練習する</p> <p>②「～とき」の用法を提示する 2つの文をつなぎ、後ろの文で表される行為や状況を成立させるときの用法と作り方を提示する</p> <p>V普通体+とき 例)「塾に行きます。自転車でいきます」 →「塾に行く時、自転車でいきます」</p> <p>い adj.+い+とき 例)「暗いです。電気をつけます」 →「暗いとき、電気をつけます」</p> <p>な adj.+な+とき 例)「暇です。DVDを見ます」 →「暇なとき、DVDを見ます」</p> <p>N+の+とき 例)「雨です。バスに乗ります」 →「雨のとき、バスに乗ります」</p> <p>買い物 旅行 食事に行くとき など身近な話題を取り上げて練習する</p> <p>Vた形+とき、V+ます 例)「旅行に行ったとき、おみやげを買います」</p> <p>Vて形+いるとき、Vました 例)「電車に乗っているとき、携帯が鳴りました」 →会話例1・3・4</p> <p>③「たいてい」と「ときどき」の用法を提示する 例)「日曜日は、たいてい家にいます。ときどき映画を見に行きます」 「たいてい」は頻度の割合が高く、「ときどき」は頻度の割合が低い表現などその人によって度合いに差があることを説明する</p> <p>④「Vたり、Vたり します/しました」 いくつかの動作の中で 代表的な行為を取り上げ文をつなぐ用法を説明する 「Vた形+り、Vた形+り」 例)「日曜日は本を読みます 散歩をします テレビを見ます」の中から →「日曜日は本を読んだり、テレビを見たりします」 絵カードをいくつかあげて、その中で2、3代表的な行動を取り上げる Sの今日の行動や予定をテーマに練習する →会話例2</p> <p>⑤「Adj./Nになります」人、物の変化を示し説明する い adj.(↔)くなります 例)「寒(↔)です」→「寒くなります」「暑いです」→「暑くなります」 速いです/大きいです/高いですなどで練習する な adj.+になります 例)「元気です」→「元気になります」「きれいです」→「きれいになります」</p>

	<p>丈夫です／静かです／不便ですなどで練習する N+になります 例)「20歳です」→「20歳になります」 季節／気候／子供の成長／スポーツなど習い事の上達の様子など Sの身近な話題を取り上げる →会話例5</p> <p>⑥V可能形+ようになります 「話します」→「話せるようになります」 「食べます」→「食べられるようになります」 →会話例6</p> <p>⑦ミニスピーチ「将来の希望」を一緒に読み、内容を確認する ⑧日本で人気のある職業や最近の就職事情について話し合う ⑨漢字を提示し、読み方を中心に練習する</p>
--	--

Bクラス 第16回	
目標行動	情報を得て予定を立てる
社会的文化情報	長期休暇中の交通状況
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ・～かもしれません (かも) ・Vて形+おきます ・そうです (伝聞)
ことば	<p>ゴールデンウィーク パンフレット ディズニーランド 新幹線 電動自転車 観光地 天気予報 混みます</p>
表現	～かもしれません 出ています もらってきます
会話例	<p>1. A: 今日は暖かいですね。 B: 観光地は、人が多いかもしれませんね。</p> <p>2. A: ゴールデンウィークのお天気はどうですか。 B: いいそうですよ。</p> <p>3. A: 友達が来るまえに何をしておきますか。 B: そうじをしておきます。</p> <p>「予定を立てる」 田中: もうすぐゴールデンウィークですね。どうしますか。 リー: そうですね。ディズニーランドに行きたいですね。 まだ一度も行ったことがありませんが、楽しいそうですよ。 田中: でも、混むそうですよ。 リー: 学校が休みですからね。 田中: 何で行きますか。 リー: 新幹線は早くて便利ですが、高いですね。 田中: バスはどうですか。バスの方が安いかもしれませんよ。 それに毎日出ています。 リー: それはいいですね。じゃ、明日、駅でパンフレットをもらってきます。</p>
読む・書く	・漢字 (観光地 旅行 景色 訪問 案内)
文化庁カリキュラム 該当箇所	自身を豊かにする「余暇を楽しむ」

Bクラス 16回	
目標行動	情報を得て予定を立てる
授業の流れ	<p>【導入】</p> <p>・ Tは休暇に何をするか幾つか提示する（観劇 スポーツ、旅行、登山など）</p> <p>【教室活動】</p> <p>①ことば・表現を提示し、発音と意味、用法を練習する</p> <p>②「～かもしれません」</p> <p>可能性はあるが、不確実な表現を提示する （V Adj. N）普通体+かもしれません V 例)「おみやげを買います」→「おみやげを買うかもしれません」 「おみやげを買わないかもしれません」 い adj.例)「今年の夏は暑いです」→「今年の夏は暑いかもしれません」 「今年の夏は暑くないかもしれません」 な adj.例)「電動自転車は便利です」→「電動自転車は便利かもしれません」 「電動自転車は便利じゃないかもしれません」 N 例)「〇〇さんは先生です」→「〇〇さんは先生かもしれません」 「〇〇さんは先生じゃないかもしれません」→会話例1 友人、家族など親しい間では「暑いかもしれません」→「暑いかも」と 略して使う場合があるが親しくない人や目上の人には使用しない</p> <p>③「そうです」伝聞の用法を提示する</p> <p>人や事柄について、聞いたことを話す方法を示す V普通体+そうです 例)「雨が降ります」 →「雨が降るそうです／降らないそうです」 い adj.+そうです 例)「明日の天気はいいです」 →「明日の天気はいいそうです／明日の天気は良くないそうです」 な adj.だ+そうです 例)「〇〇さんは元気です」 →「〇〇さんは元気だそうです／〇〇さんは元気じゃないそうです」 Nだ+そうです 例)「明日は雨です」 →「明日は雨だそうです／明日は雨じゃないそうです」 →会話例2</p> <p>④「Vて形+おきます」「Vて形+おいてください」を提示し、説明する （準備）例)「あしたパーティーをします パーティーをする前に何をしますか」 「飲み物を買います→飲み物を買っておきます」 「旅行の前に何をしておきますか」「友達の誕生日の前に何をしておきますか」 「試験の前に何をしておきますか」などで練習する →会話例3 （措置）例)「パーティーが終わりました 何をしますか」 「お皿を洗います→ お皿を洗っておきます」 「パーティーが終わってから何をしますか」などで練習する</p>

	<p>(放置) 例) 「パーティーが終わりました 何をしますか」 「いすはそのままにします」 → 「いすは、そのままにしておきます」 「そのままにしておいてください」「置いておいてください」を練習する (レベル、時間の都合で措置の用法を省いてもいい)</p> <p>⑤会話例「予定を立てる」を一緒に読み、内容を確認する</p> <p>⑥S どうして (グループ) 実際自分達が行きたい場所を決め、計画を立てる (移動手段、道順、休憩場所、昼食など) 例) お花見、ハイキング</p> <p>⑦漢字を提示し、読み方を中心に練習する</p>
--	--

Bクラス 第17回	
目標行動	再配達の依頼ができる
社会文化的情報	宅配便の利用の仕方
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ・～たら、～ ・～たらいいですか ・～までに／～まで
ことば	受け取ります 出かけます 返します 荷物 宅配便 配達 再配達 不在 留守 通知 不在連絡票 冷蔵 冷凍 生もの 食品 衣類 書類 その他 着払い 受付 みどりの窓口 お宅 インターネット受付 再配達自動受付 受付連絡先 電話受付 担当ドライバー
表現	いらっしゃいますか お届けします お伺いします
会話例	<p>1. 桜が咲いたら、みんなでお花見に行きましょう。</p> <p>2. A：すみません、どこで新幹線の切符を買ったらいいですか。 B：みどりの窓口で買ってください。</p> <p>3. A：不在連絡票をもらったんですが。 B：担当ドライバーに電話したら、いいですよ。</p> <p>4. A：何時までここで勉強しますか。 B：5時まで勉強します。</p> <p>5. A：何日までに返さなければなりませんか。 B：13日までに返してください。</p> <p>「不在連絡票」</p> <p>ケン：もしもし、不在連絡票をもらったんですが。 ドライバー：はい、お名前とご住所をお願いします。 ケン：ケン・マクレーンです。住所は北区北山町です。 ドライバー：北山町のマクレーンさんですね。今お宅にいらっしゃいますか。 ケン：今から出かけるんですが。 ドライバー：では、いつお届けしたらいいですか。 ケン：明日12時まで家にいますが。 ドライバー：わかりました。明日12時までにお伺いします。 ケン：よろしくをお願いします。</p>
読む・書く	漢字（不在 再配達 連絡 受付 お届け日）
文化庁カリキュラム 該当箇所	郵便・宅配便を利用する「不在配達通知に対応する」

目標行動 再配達依頼ができる

授業の流れ

【導入】

- ・不在連絡票を見せて、見たことがあるか、どういう時にこれが入っているかが理解できていることを確認する

【教室活動】

①ことば・表現を提示し、発音と意味、用法を練習する

②「～たら」の作り方を提示する

V 行きます→行ったら 行きません →行かなかったら
 い adj. 安い →安かったら 安くない →安くなかったら
 な adj. 静か →静かだったら 静かじゃない→静かじゃなかったら
 N 休み →休みだったら 休みじゃない→休みじゃなかったら

絵カードを使って、「～たら」「～なかったら」の作り方を練習する

③「～たら、～」の文型を提示し、練習する

例)「お金があります・車を買いたいです」
 →「お金があったら、車を買いたいです」

あした、いい天気です・テニスをしませんか 雨が降ります・どこも行きません
 わかりません・聞いてください 安くないです・買いません

などの文を T が提示して文を作る練習をする →会話例 1

(「～ても、～」をレベルと時間に応じて提示する)

④「疑問詞+～たら、いいですか」の文型を提示し、練習する

例)「このごみはどこに出したらいいですか」
 いつ出します 誰に聞きます どこで買います どうやって行きます
 などの文を T が提示して練習する →会話例 2

⑤「～たら、いいです」(助言)の言い方を練習する

例) A: 京都駅まで何で行ったらいいですか。

B: 地下鉄で行ったら、早いですよ。

S どうして助言の言い方を練習する →会話例 3

⑥「まで/までに」の違いを説明する

(「まで」はその時点までの動作が継続することを表し、「までに」はその時以前に動作が完了することを表す)

例) 2時まで勉強します/2時までに帰らなければなりません

9時まで寝ています/9時までに起きます → 会話例 4・5

⑦会話例「不在連絡票」を一緒に読み、内容を確認する

⑧S どうして郵便局や宅配業者への再配達依頼の電話のかけ方を練習する

⑨漢字を提示し、読み方を中心に練習する

Bクラス 第18回-①	
目標行動	ATM が使える
社会文化的情報	ATM の使い方
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ・V 辞書形と、～ (条件) ・V ない形と、～ (条件)
ことば 表現	<p>(お金を) 出します 預けます 太ります やせます</p> <p>ATM 通帳 キャッシュカード 暗証番号 取消 訂正</p> <p>引き出し 預入れ 残高照会 通帳記入 振込み 振替え 金額 確認 銀行員</p> <p>おつり 虫歯 シャッター</p> <p>はじめに 次に 出てきます</p>
会話例	<p>1. このボタンを押すと、おつりが出ます。</p> <p>「ATM の使い方」</p> <p>ケン : すみません、お金を出したいんですが ATM の使い方を教えてください。</p> <p>銀行員 : こちらへどうぞ。</p> <p style="padding-left: 40px;">はじめに[引き出し]のボタンを押して、ここにキャッシュカードを入れてください。次に暗証番号と金額を押してください。</p> <p style="padding-left: 40px;">[確認]のボタンを押すと、お金とキャッシュカードが出てきます。</p> <p style="padding-left: 40px;">キャッシュカードを忘れないでください。</p> <p>ケン : わかりました。ありがとうございました。</p>
読む・書く	漢字 (暗証番号 引き出し 預入れ 振込み 訂正 確認 金額)
文化庁カリキュラム 該当箇所	金融機関を利用する「預金の引き出しをする」

目標行動

ATM が使える

授業の流れ

【導入】

- ・ATMの写真や絵を見せて、日本でATMを使ったことがあるか、学習者がATMを利用する場合は何語の表示を見るか、ATMの設置場所、利用時間などを話す

【教室活動】

- ①ことば・表現を提示し、発音と意味、用法を練習する
- ②ATMの画面の絵を使ってボタンの漢字の読み方と意味を説明する
- ③「V辞書形と、～」「Vない形と、～」の文型を提示する
 例)「このボタンを押します。切符が出ます」
 →「このボタンを押すと、切符が出ます」
 例)「漢字がわかりません。新聞が読めません」
 →「漢字がわからないと、新聞が読めません」
 たくさん食べます・太ります 窓を開けます・車の音が聞こえます
 春になります・桜が咲きます 歯を磨きません・虫歯になります
 などTが文を提示して練習する →会話例1
- ④絵カードで「V辞書形と、～」「Vない形と、～」の文型を練習する
 雪が降ります シャッターが閉まります 太りますなどの絵カードを
 裏向きにして置き、一枚を取って文を作る
 Tが例を示す
 例)「雪が降ります」の絵カードの場合
 →「冬になると、雪が降ります」
 Sが一枚ずつ絵カードを取り、文を作る(人数が多い場合はグループに分ける)
 作った文をカードを見せながら、みんなの前で発表する
- ⑤会話例「ATMの使い方」を読み、内容を確認する
- ⑥ATMの画面のイラストを使って、お金を引き出したり、預金したりする練習をする
- ⑦漢字を提示し、読み方を中心に練習する

Bクラス 18回—②	
目標行動	わからない場所を人に聞いて目的地に行ける
社会文化的情報	京都特有の住所表示（上る 下る 西入る 東入るなど）
指導内容	・V 辞書形と、～（道案内）
ことば 表現	道 道路 横断歩道 歩道 車道 交差点 信号 橋 角 交番 ひとつ目 ふたつ目 隣 近く 間 この近く 角を曲がります 左に曲がります 橋を渡ります まっすぐ行きます
会話例	<p>1. A：交番はどこにありますか。 B：公園の前にあります。</p> <p>2. A：コンビニはどこですか。 B：あの角を左に曲がってください。右にありますよ。</p> <p>3. A：郵便局はどこにありますか B：あの角を右に曲がると、左にありますよ。</p> <p>4. A：スーパーはどこにありますか B：交差点を渡って1つ目の角を曲がると、右にあります。</p> <p>「この近くに銀行がありますか」 ケン：ちょっと、すみません。この近くに銀行がありますか。 日本人：ありますよ。 ケン：どこにありますか。 日本人：あそこに信号が見えますね。あの交差点を渡って、まっすぐ行きます。 2つ目の角を右に曲がると、左にあります。すぐわかりますよ。 ケン：ありがとうございました。</p>
読む・書く	
文化庁カリキュラム 該当箇所	目的地に移動する「目的地までの道を尋ねる」

目標行動 わからない場所を人に聞いて目的地に行ける

授業の流れ

【導入】

- ・道がわからない時どうするかを話す（知らない人に尋ねる時の表現）
- ・目的地までの行き方を教えてくれる機関(交番、案内所など)について説明する

【教室活動】

①ことば・表現を提示し、発音と意味、用法を練習する（イラストの地図を使用）

②「位置詞にあります/います」の文型を確認し、練習する

例)「机の上にあります」「Aさんの隣にいます」 →会話例1

③Tが「右に曲がります」などと指示を出し、Sが大きい地図を指さしながら進んで行く

左に曲がります まっすぐ行きます 交差点を渡ります

2つ目の角を曲がりますなどを練習する →会話例2

④「V辞書形と、～にあります」の文型を提示し、練習する

例)「まっすぐ行くと、左にあります」 →会話例3

橋を渡ります・銀行の隣 次の角を曲がります・右にあります

などの文をTが提示し、練習する

⑤「Vて形V辞書形と、～にあります」の文型を提示し、練習する

例)「まっすぐ行って左に曲がると、右にあります」 →会話例4

信号を渡ります・まっすぐ行きます・左にあります

角を曲がります・まっすぐ行きます・公園の前にあります

などの文をTが提示し、練習する

⑥会話例「この近くに銀行がありますか」を一緒に読み、内容を確認する

⑦イラストの地図を使って、目的地に行く練習をする

(インフォメーションギャップのシートを使用する)

2種類の地図を準備する 地図Aには 銀行、公園、カフェ、スーパー

地図Bにはコンビニ、レストラン、郵便局、学校が記入されている

S1は地図Aを持ち、S2は地図Bを持ち、お互いに場所を質問し合う

例) S1：コンビニはどこですか。

S2：橋を渡ってまっすぐ行くと、右にあります。

S2：銀行はどこですか。

S1：あの角を曲がって50mくらい行くと、左にあります。

Bクラス 第19回 (前期)	
目標行動	警察 (110 番) に被害を報告する 警察署の講習を受ける
社会文化的情報	交通ルール
指導内容	・ 警察への被害届の出し方
ことば 表現	財布 落とします 見つかったら 自転車を盗られました
会話例	「交番で」 警官 : どうしましたか。 マリア : 財布を落としました。 警官 : どこで落としましたか。 マリア : わかりません。 警官 : どんな財布ですか。 マリア : 赤い財布です。 警官 : 何が入っていましたか。 マリア : お金とカードです。 警官 : いくら入っていましたか。 マリア : 5000 円ぐらいです。 警官 : あなたのお名前は。 マリア : マリアです。 警官 : 住所は。 マリア : ○○市○○区○○町です。 警官 : 電話番号は。 マリア : 000-1234-5678 です。 警官 : 見つかったら、電話します。 マリア : ありがとうございます。よろしくお願いします。
読む・書く	・ 自分の名前と住所と電話番号
文化庁カリキュラム 該当箇所	健康、安全に暮らす「事故に備え対応する」

Bクラス 第19回（前期）	
目標行動	警察（110番）に被害を報告する 警察署の講習を受ける
授業の流れ	<p>【導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> 被害の様子など写真や絵カードで紹介する <p>【教室活動】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 事故、被害時のことばや表現を理解する（対訳） ② 名前、住所、電話番号を言えるようになる ③ 会話例をもとに練習する ④ 警察署の話聞く（通訳付き） ⑤ 警察官と実際にやり取りする

Bクラス 第19回 (後期)	
目標行動	消防 (119 番) に緊急通報する 消防署の講習を受ける
社会文化的情報	災害時の対応
指導内容	・ 消防への通報の仕方
ことば 表現	燃えます 近く 火事 消防 救急 外国人 やけど コンビニ けがをされた方 逃げ遅れた方 目標になるもの おかけの電話番号は
会話例	「火事」 消防 : 119 番消防です。火事ですか。救急ですか。 マリア : 火事です。私は、外国人です。 消防 : 何が燃えていますか。 マリア : 部屋が、燃えています。 消防 : あなたのお名前と住所を教えてください。 マリア : ○○です。住所は○○市○○区○○町です。 消防 : 家の近くに何か目標になるものはありますか。 マリア : コンビニがあります。 消防 : けがをされた方や逃げ遅れた方はありませんか。 マリア : 手にやけどをしました。 消防 : 今、おかけの電話番号は。 マリア : 000-1234-5678 です。 消防 : わかりました。すぐ行きます。
読む・書く	・ 自分の名前と住所と電話番号 ・ 非常口のサインと漢字
文化庁カリキュラム 該当箇所	健康、安全に暮らす「災害に備え対応する」

Bクラス 第19回（後期）	
目標行動	消防（119番）に緊急通報する 消防署の講習を受ける
授業の流れ	<p>【導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故や災害の様子を写真や絵カードで紹介する <p>【教室活動】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①事故、災害時のことばや表現を理解する（対訳） ②名前、住所、電話番号を言えるようになる ③会話例「火事」をもとに練習する ④消防署の話聞く（通訳付き） ⑤電話を使い通報練習をする

Bクラス 第20回	
目標行動	人の前でまとまった話ができる
社会文化的情報	修了証書授与式のマナー
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ・スピーチの原稿を正しく書き、話す ・スピーチを理解し内容について質問する
ことば 表現	お弁当 幼稚園 ドライブ 土日 おかげさまで お世話になりました
会話例	<p>「私のこと」</p> <p>私はブアです。タイから来ました。私の家族は3人で、日本人の主人と5歳の娘と私です。趣味は、写真を撮ることとドライブです。月曜日から金曜日まで毎朝5時半に起きて、お弁当を作らなければなりません。土日は、家族と遊びに行きます。日本が大好きです。日本は交通が便利ですが、物価が高いです。私の娘は、タイ語と日本語が話せて日本の幼稚園が好きです。おかげさまで日本語が少し上手になりました。先生、お世話になりました。ありがとうございました。</p>
読む・書く	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字（修了証書 出席 様 理事長）
文化庁カリキュラム 該当箇所	人と付き合う

Bクラス 第20回	
目標行動	人の前でまとまった話ができる
授業の流れ	<p>【スピーチの事前の指導】</p> <p>最終日にスピーチがあることを第15回目に伝え原稿を書くことを宿題にしておく テーマは自由に決めるが、日本での体験談、日本の感想、自国のこと、将来の夢など ヒントを出しておく</p> <p>できるだけ習った語彙や文を使って書くように注意する</p> <p>写真や冊子などを見せながら話すと互いにリラックスして楽しめる</p> <p>できるだけ原稿を見ないで話すよう、予め勧めておく</p> <p>数日前から原稿を回収する</p> <p>(聞いているSも理解できるよう易しく自然な日本語に直す、できる限り原文を いかすことに留意する)</p> <p>【導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日のスケジュールを伝える (スピーチ、修了証書、茶話会) <p>【教室活動】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① Sが順番にスピーチをする (じゃんけんなどで順番を決める) ② 修了証書授与式のマナーについて説明する <ul style="list-style-type: none"> 例) 修了証書の受け取り方 ③ 修了証書を授与する ④ 茶話会をする